

## イトマ ジェミニ・シリーズ

学名: *I. hybrida*

種子粒数の目安: 10,000 - 12,000 ペレット/グラム

### プラグ生産ステージ

#### 培地

水はけがよく、ピート主体の新しい用土を使用。培地の pH は 5.5 から 6.2 範囲で、また EC は 0.75mmhos/cm(1:2)を維持する

#### 播種

##### プラグトレイサイズ

288 穴、あるいはそれよりも大きなサイズのトレイに、1 穴あたり 2 から 4 ペレット播種する。覆土はしない。立枯れの防除として殺菌剤を散布する

ステージ 1 - 発芽には 5 から 8 日を要する

地 温: 20 から 22°C

光条件: 発芽には光は不要だが助長される

水 分: 発芽時は、水分レベルを適度な湿潤の level 4 に維持する

湿 度: 子葉が展開するまでは相対湿度を 95 から 97%

#### ステージ 2

地 温: 20 から 22°C

光条件: 26,900 ルクス(2,500 f.c.)を上限とする

水 分: 適度な湿潤(level 4)を維持して、根が培地を浸透するよう促す。苗を枯らさないように注意する

肥 料: 硝酸態の肥料をレート 1(100ppm(N)以下、EC:0.2-0.5 mmhos/cm)で与える

#### ステージ 3

地 温: 16 から 20°C

光条件: 26,900 ルクス(2,500 f.c.)を上限とする。日照が弱い条件の時は、1,620 ルクス(1,500 f.c.)で補助電照すると、苗の徒長防止や育苗期間の短縮に効果がある

水 分: 培地を適度な湿潤(level 4)から標準(level 3)の範囲で維持する

肥 料: 硝酸態の肥料をレート 1(100ppm(N)以下、EC: 0.7 mmhos/cm)で与える(上記を継続)

矮化剤: このステージでは概ね不要。ただし必要とされる場合は、B ナインを 1,000 から 1,500ppm の濃度で使用可能である

#### ステージ 4

地 温: 18 から 20°C

光条件: 温度が適正に維持されていれば最大 53,800 ルクス(5,000 f.c.)まで可能

水 分: ステージ 3 と同じ

肥 料: ステージ 3 と同じ

### 鉢上げから出荷まで

#### 培地(用土)

水はけがよく、ピート主体の新しい培地を使用。培地の pH は 5.5 から 6.2 の範囲に、EC は 0.75 mmhos/cm とする

#### 温度

昼間温度: 16 から 18°C

夜間温度: 12 から 14°C

※ ジェミニ・シリーズは低い温度条件を好みます。21°C を超える高温では開花の遅れや障害が発生します

#### 照度

温度が適正に維持されていればできるだけ高く維持する

#### 日長条件との関係

ジェミニ・シリーズは条件的長日植物なので、長日条件において開花が効果的に増進されます

#### かん水

標準(level 3)から適度な乾燥(level 2)の範囲を維持する。苗を枯らさないように注意しましょう

#### 肥料

ジェミニ・シリーズは軽度な肥培を必要とする品種です。週に 1 回ほどレート 3(175-225ppm(N)、EC: 1.2-1.5mS/cm)の濃度で与えます。また必要に応じて、硝酸態を主体とする、リン酸が少なくカリウムの多い 15-5-15 のような比率の肥料を与えます

#### PGR(矮化剤)

イトマは B ナインによく反応する植物です。移植後 2 週で、2,500 から 3,250ppm を散布すると効果がある。必要であれば、1 週間後にもう一度処理する

#### ピンチ

ピンチは不要である

### 平均的な生産期間

播種から移植まで(288 穴トレイ): 4 から 5 週

コンテナ/ポット サイズ	移植本数/ ポット	移植から 開花まで	播種から 開花まで
10.5cm まで	1	9 から 11 週	13 から 16 週
13cm まで	1	10 から 12 週	14 から 17 週
19cm まで	3	10 から 11 週	14 から 16 週

※適切な日長と温度の条件のもとで生産された場合

#### 病例等

**害虫:** スリップス、アブラムシ、ハダニ、キノコバエ(幼苗ステージ)などに注意

**病気:** ピシウムやボトリティスに注意

#### 花壇定植や造園について

- 日あたりの良い場所、あるいは適宜日があたる場所に定植しましょう
- 株間を 25 から 35cm とり、水はけのよい場所に植えましょう
- 定植後の草丈は約 20cm、株張長は直径 25 から 35cm になります
- 耐暑性のある植物です

#### 注意点:

- 同品種を生産するにあたって、ここで示されている栽培情報は基本的な参考資料としてご利用ください。生産された植物は、気候条件や地理的な緯・経度、また作型の時期、ハウスの環境によって結果が異なることがあります
- 殺虫・殺菌剤、また矮化剤の使用についての記載はあくまでもガイドラインであり、必ず使用方法を十分にまた正しく読み、使用者の自らの責任のもとでそれに則った正しい使用方法とるようにしましょう

**EC 値について:** EC(電気伝導度)は、ピート主体の北米の用土を算出の基準としているので、条件によっては適合し得ない場合もあります。